

新旧対照表

	新	旧
表紙	2024 年 7 月 26 日	2024 年 3 月 【2024 年 7 月 10 日 一部改訂】
目次	目次 1. 事業概要1 (1) 背景・目的1 (2) 実施スキーム1 2. プロジェクトの内容2 (1) 応募テーマ2 (2) プロジェクト期間.....4 (3) 実施エリア4 (4) プロジェクトに対する支援7 (5) 安全面での配慮8 (6) 役割分担の考え方.....9 3. 応募資格9 4. 応募方法10 (1) 提出書類10 (2) 提出期間10 (3) 提出方法11 5. 実施事業者の選定11	目次 1. 事業概要..... 1 (1) 背景・目的..... 1 (2) 実施スキーム 1 2. プロジェクトの内容 2 (1) 応募テーマ 2 (2) プロジェクト期間 4 (3) 実施エリア 4 (4) プロジェクトに対する支援 7 (5) 安全面での配慮 8 (6) 役割分担の考え方 8 3. 応募資格..... 9 4. 応募方法..... 10 5. 実施事業者の選定 10

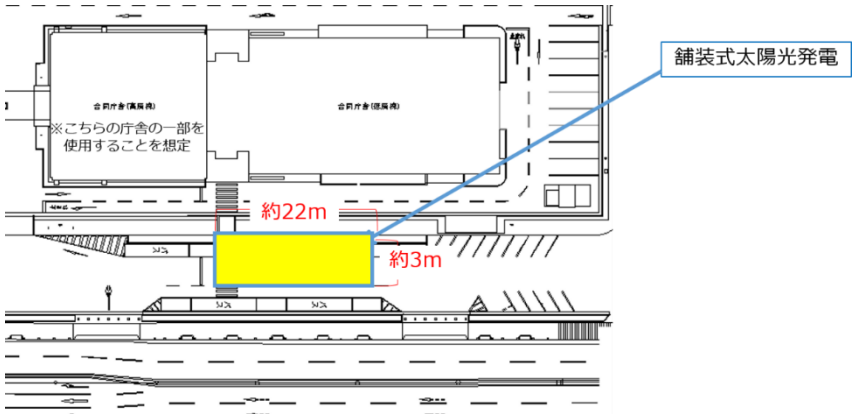
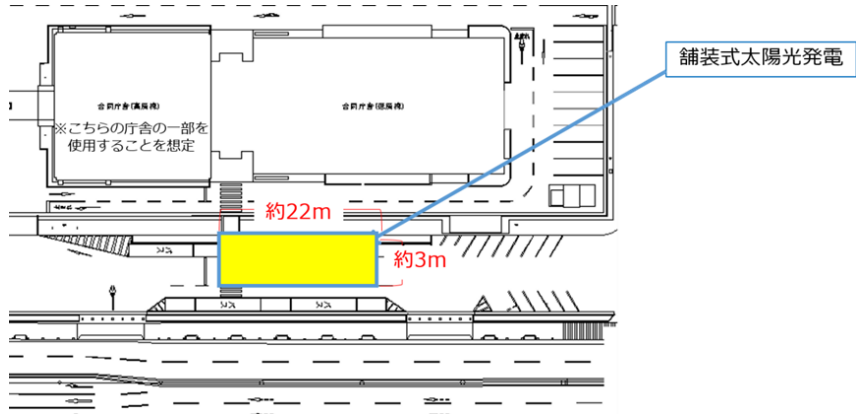
新旧対照表

	(1) 選定方法11 (2) 選定スケジュール.....11 (3) 評価基準11 6. 留意点等13 (1) 採択後の留意点13 (2) 取り決めの締結14 7. 問合せ14 8. 支援事業者の企業情報15	(1) 選定方法 10 (2) 選定スケジュール 10 (3) 評価基準 10 6. 留意点等 11 (1) 採択後の留意点 11 (2) 取り決めの締結 12 7. その他 12								
P.1 29 行目	(2) 実施スキーム プロジェクトの採択事業者は、支援事業者（デロイトトーマツコンサルティング合同会社）の支援のもと、以下に掲げるスキームイメージに則り、プロジェクトを実施します。	(2) 実施スキーム プロジェクトの採択事業者は、以下に掲げるスキームイメージに則り、プロジェクトを実施します。								
P.4 16 行目	(2) プロジェクト期間 プロジェクトは、原則 3 か年度（ 2027 年 3 月末まで）で実施いただきます。なお、今年度の実施期間については、採択決定後から 2025 年 3 月末までとします。	(2) プロジェクト期間 プロジェクトは、原則 3 か年度（ 2027 年 3 月末まで）で実施いただきます 。 なお、今年度の実施期間 については、採択決定後から 2025 年 3 月 31 日までとします。								
P.5	<table><tr><td>使用可能エリア①</td><td>東京都環境局中防合同庁舎</td></tr><tr><td>エリアの特徴</td><td> ・ 環境局中防合同庁舎の建物の一部及び建物外の全域となります。 ・ 小学生及び一般の方が見学に訪れることがあります。 </td></tr></table>	使用可能エリア①	東京都環境局中防合同庁舎	エリアの特徴	・ 環境局中防合同庁舎の建物の一部及び建物外の全域となります。 ・ 小学生及び一般の方が見学に訪れることがあります。	<table><tr><td>使用可能エリア①</td><td>東京都環境局中防合同庁舎</td></tr><tr><td>エリアの特徴</td><td> ・ 環境局合同庁舎の建物の一部及び建物外の全域となります。 ・ 小学生及び一般の方が見学に訪れることがあります。 </td></tr></table>	使用可能エリア①	東京都環境局中防合同庁舎	エリアの特徴	・ 環境局合同庁舎の建物の一部及び建物外の全域となります。 ・ 小学生及び一般の方が見学に訪れることがあります。
使用可能エリア①	東京都環境局中防合同庁舎									
エリアの特徴	・ 環境局中防合同庁舎の建物の一部及び建物外の全域となります。 ・ 小学生及び一般の方が見学に訪れることがあります。									
使用可能エリア①	東京都環境局中防合同庁舎									
エリアの特徴	・ 環境局合同庁舎の建物の一部及び建物外の全域となります。 ・ 小学生及び一般の方が見学に訪れることがあります。									

新旧対照表

P.6

<敷地平面図及び既存プロジェクト位置図>



使用可能エリア②	海の森水上競技場（陸上部）
エリアの特徴	・海の森水上競技場内の敷地の一部になります。 ・当該地は野外観客席や自転車走行路が整備されています。 ・ボート、カヌー等の競技大会や音楽フェスなどのイベントの実施時には多くの来訪者が見込まれます。 ・エリア内に「オフグリッドベース」が設置されています。同施設を活用し、技術実証を実施することも可能です。なお、同施設は 2026 年 3 月頃を目途に撤去予定です。

使用可能エリア②	海の森水上競技場（陸上部）
エリアの特徴	・海の森水上競技場内の敷地の一部になります。 ・当該地は野外観客席や自転車走行路が整備されています。 ・ボート、カヌー等の競技大会やイベントの実施時には多くの来訪者が見込まれます。 ・エリア内に「オフグリッドベース」が設置されています。同施設を活用し、技術実証を実施することも可能です。なお、同施設は 2026 年 3 月を目途に撤去予定です。

新旧対照表

P.7

使用可能エリア③	新海面処分場 A ブロック
面積	約 15,000 m ² (100m×150m)
エリアの特徴	・当該エリアは、東京都の廃棄物埋立処分場の一部です。 ・過去に廃棄物を埋め立てた未竣工のエリアです。また、未舗装地であり、地盤も脆弱です。 ・下図は使用想定範囲であり、採択後に使用エリアについて都と協議していただく必要があります

使用可能エリア③	新海面処分場 A ブロック
面積	約 20,000 m ² (100m×200m)
エリアの特徴	・当該エリアは、東京都の廃棄物埋立処分場の一部です。 ・過去に廃棄物を埋め立てた未竣工のエリアです。また、未舗装地であり、地盤も脆弱です。

新旧対照表

P.8 2 行目	  ※上記の画像①②は、左図①②の地点より矢印の方向を撮影したものです（2024 年 2 月撮影）。  <エリア平面画像> ※使用想定範囲の南北の長さが、2024 年 3 月公表時の約 200m から約 150m へ変更となっております。具体的な位置は要調整となります。 なお、採択件数の調整及びそれに伴う 1 件当たりの補助上限額の調整を行う場合があります。	  ※上記の画像①②は、左図①②の地点より矢印の方向を撮影したものです（2024 年 2 月撮影）。  — なお、プロジェクトの実施費用上限及び採択件数は、調整を行う場合があります。
-----------------	--	--

新旧対照表

19 行目	② その他支援 プロジェクト実施準備、関係部局や関係省庁等との調整、実施に係る助言、工程管理等の支援については、支援事業者（デロイトトーマツコンサルティング合同会社）が実施します。	② その他支援 プロジェクト実施準備、関係部局や関係省庁等との調整、実施に係る助言、工程管理等の支援については、支援事業者（東京都から委託予定）が実施します。
P.10 8 行目	⑫ 応募主体者が連携事業者とコンソーシアム等を組み、共同してプロジェクトを実施する場合には、連携事業者も上記の④から⑪のいずれにも該当しないこと。	⑫ 応募主体者が連携事業者とコンソーシアム等を組み、共同してプロジェクトを実施する場合には、連携事業者も上記の④から⑦のいずれにも該当しないこと。
14 行目	4. 応募方法 (1) 提出書類 ① 応募意向表明届（様式 1） 東京都及び支援事業者において応募見込み件数を把握するため、応募を検討されている方は、応募意向表明届の提出にご協力をお願いします。応募意向表明届の提出後に応募を辞退いただくことも可能です。また、応募意向表明届の提出がない場合でも、本プロジェクトへの応募は可能であり、応募意向表明届の提出有無が審査に影響を及ぼすことはありません。 なお、応募意向表明届（様式 1）は、東京ベイ e S G プロジェクトのホームページ （ https://www.tokyobayesg.metro.tokyo.lg.jp/priorityprojects/recruitment2024.html ） よりダウンロードできます。 ② 企画提案書（様式 2） 企画提案書（様式 2）は、東京ベイ e S G プロジェクトのホームページ	4. 応募方法 具体的な応募方法については、7 月下旬頃に公表予定です。

新旧対照表

	(https://www.tokyobayesg.metro.tokyo.lg.jp/priorityprojects/recruitment2024.html) よりダウンロードできます。 ③ 補足資料（任意） 補足資料は、企画提案書を補足する内容を示す資料（PowerPoint、パンフレット等）となります。 (2) 提出期間 ① 応募意向表明届（様式1） 2024 年 7 月 26 日（金曜日）から 8 月 1 日（木曜日）正午まで ② 企画提案書（様式2）、③補足資料（任意） 2024 年 7 月 26 日（金曜日）から 8 月 21 日（水曜日）正午まで (3) 提出方法 電子メールにより提出してください。持込、郵送は受け付けません。 ○提出先：デロイトトーマツコンサルティング合同会社 ○メールアドレス：tokyobayesg@tohmatu.co.jp ○件名：【東京ベイ e S G プロジェクト】応募意向表明届提出／ 企画提案書提出：貴事業者名	
P.11 10 行目	5. 実施事業者の選定 (1) 選定方法 書類審査及びプレゼン審査の2段階で実施します。 (2) 選定スケジュール	5. 実施事業者の選定 (1) 選定方法 書類審査及びプレゼン審査（都内を予定）の2段階で実施します。 (2) 選定スケジュール 7 月下旬から 8 月中下旬頃に応募・書類審査を行い、9 月中旬頃にプレゼン審査・選定を予定しています。詳細については、7 月下旬頃に公表予定です。

新旧対照表

	<table><tr><td>応募意向表明届 提出締切</td><td>2024 年 8 月 1 日（木曜日）正午</td></tr><tr><td>質問 締切</td><td>2024 年 8 月 1 日（木曜日）正午</td></tr><tr><td>質問 回答公表（予定）</td><td>2024 年 8 月 6 日（火曜日）</td></tr><tr><td>企画提案書等 提出締切</td><td>2024 年 8 月 21 日（水曜日）正午</td></tr><tr><td>書類審査 結果通知</td><td>2024 年 8 月下旬～9 月上旬</td></tr><tr><td>プレゼン審査</td><td>2024 年 9 月 10 日(火曜日)、12 日 (木曜日)のうち東京都が指定する日 会場（新宿近辺を予定）、詳細日時は改めてお知らせします。</td></tr><tr><td>結果発表</td><td>2024 年 9 月中下旬</td></tr></table>	応募意向表明届 提出締切	2024 年 8 月 1 日（木曜日）正午	質問 締切	2024 年 8 月 1 日（木曜日）正午	質問 回答公表（予定）	2024 年 8 月 6 日（火曜日）	企画提案書等 提出締切	2024 年 8 月 21 日（水曜日）正午	書類審査 結果通知	2024 年 8 月下旬～9 月上旬	プレゼン審査	2024 年 9 月 10 日(火曜日)、12 日 (木曜日)のうち東京都が指定する日 会場（新宿近辺を予定）、詳細日時は改めてお知らせします。	結果発表	2024 年 9 月中下旬	
応募意向表明届 提出締切	2024 年 8 月 1 日（木曜日）正午															
質問 締切	2024 年 8 月 1 日（木曜日）正午															
質問 回答公表（予定）	2024 年 8 月 6 日（火曜日）															
企画提案書等 提出締切	2024 年 8 月 21 日（水曜日）正午															
書類審査 結果通知	2024 年 8 月下旬～9 月上旬															
プレゼン審査	2024 年 9 月 10 日(火曜日)、12 日 (木曜日)のうち東京都が指定する日 会場（新宿近辺を予定）、詳細日時は改めてお知らせします。															
結果発表	2024 年 9 月中下旬															
※プレゼン審査は企画提案書を基に行っていただき、時間はプレゼン 10 分、質疑 7 分を想定しています。なお、プレゼン審査用の資料を別途作成する場合は、企画提案書の内容をまとめる形で準備し、新たな提案等を行わないようご注意ください。詳細については、プレゼン審査の対象となった事業者に対し、改めてお知らせいたします。 ※実施日等について、万一変更が生じた場合は、別途ご連絡します。																
(3) 評価基準 プロジェクトの審査・選定に当たっては、主に以下の評価基準に基づき、総合的に評価を行います。																
(3) 評価基準 採択企業の選定に当たっては、主に以下の評価基準に基づき、総合的に評価を行うことを想定しています。詳細については、7 月下旬頃に公表予定です。																

新旧対照表

P.12	評価 観点	評価基準	配点	評価 観点	評価基準（案）
	①公共性			①公共性	
		(1) 東京都の抱える社会課題を認識した上でその解決方針が提示されているか	12 点		(1) 東京都の抱える社会課題を認識した上でその解決方針が提示されているか
		(2) 上記で提示した解決策が具体的にどのように寄与するかを明示できているか			(2) 上記で提示した解決策が具体的にどのように寄与するかを明示できているか
	②親和性			②親和性	
		(1) 取組内容が東京ベイ e S G プロジェクトの方向性（4つの戦略、未来の都市像）と合致しているか	20 点		(1) 取組内容が東京ベイ e S G プロジェクトの方向性（4つの戦略、未来の都市像）と合致しているか
		(2) 取組内容は中央防波堤エリアの特徴を踏まえたものとなっているか			(2) 取組内容は中央防波堤エリアの特徴を踏まえたものとなっているか
	③新規性・独自性			③新規性・独自性	
		(1) 取組内容は、最先端のテクノロジーを活用した新たな切り口のある内容であるか（技術単体の新規性だけでなく、既存技術の組合せによる新規性も考慮）	28 点		(1) 取組内容は、最先端のテクノロジーを活用した新たな切り口のある内容であるか（技術単体の新規性だけでなく、既存技術の組合せによる新規性も考慮）。
		(2) 取組に活用する技術の独自性や競合優位性が実績・特許・体制等から担保されているか			(2) 取組に活用する技術の独自性や競合優位性が実績・特許・体制等から担保されているか
	④将来性			④将来性	
		(1) 中央防波堤エリアから周辺ベイエリアへと社会実装に向けたステップが連続性・具体性をもって描かれているか	16 点		(1) 中央防波堤エリアから周辺ベイエリアへと社会実装に向けたステップが連続性・具体性をもって描かれているか
		(2) 上記ステップごとで想定される課題認識及び対応方針を明記できているか			(2) 上記ステップごとで想定される課題認識及び対応方針を明記できているか
	⑤実現可能性		24 点	⑤実現可能性	
		スケジュール			スケジュール
		(1) マイルストーンが適切に設定されているか	4 点		(1) マイルストーンが適切に設定されているか
		(2) 実施内容が時系列で具体的に整理されており、十分な期間設定がなされているか			(2) 実施内容が時系列で具体的に整理されており、十分な期間設定がなされているか
		実施体制			実施体制
		(1) 事業を円滑に遂行するための参画者が具体的に提示されているか	4 点		(1) 事業を円滑に遂行するための参画者が具体的に提示されているか
		(2) 体制における各参画者の役割及び関係性が示されているか			(2) 体制における各参画者の役割及び関係性が示されているか

新旧対照表

P.13 35 行目	P.14 4 行目		安全対策			安全対策	
			(1) 事業の遂行に当たり安全上の懸念点がリストアップされているか		4 点	(1) 事業の遂行に当たり安全上の懸念点がリストアップされているか	
			(2) 安全上のリスクに対する対処方法が明示されているか			(2) 安全上のリスクに対する対処方法が明示されているか	
			総額・費用内訳			総額・費用内訳	
			(1) 事業の遂行に当たり必要な費用が年度ごとに細分化された形で明記されているか		4 点	(1) 事業の遂行に当たり必要な費用が年度ごとに細分化された形で明記されているか	
			(2) 各費用項目に対する算出根拠が明示されるとともにコストを抑える工夫が示されているか			(2) 各費用項目に対する算出根拠が明示されるとともにコストを抑える工夫が示されているか	
			効果測定			効果測定	
			(1) 事業を通じて達成する目標及び年度ごとの目標が明示されているか		4 点	(1) 事業を通じて達成する目標及び年度ごとの目標が明示されているか	
			(2) 上記で定義する成果を検証するための方法は、効率的・効果的かつ実現可能な実施方法であるか			(2) 上記で定義する成果を検証するための方法は、効率的・効果的かつ実現可能な実施方法であるか	
			地理的条件			地理的条件	
P.13 35 行目	P.14 4 行目		(1) 事業内容の対象となる法規制の懸念点を認識できているか		4 点	(1) 事業内容の対象となる法規制の懸念点を認識できているか	
			(2) 中央防波堤エリアの地理・地質の面で事業の実施を阻む懸念点があるか			(2) 中央防波堤エリアの地理・地質の面で事業の実施を阻む懸念点があるか	
			評価点合計		100 点		
			(1) 採択後の留意点				
			・特に「海の森水上競技場（陸上部）」は、東京都及び民間事業者が主催するイベントが多数開催される見込みであり、イベント開催時には、東京都と協議の上、その運営に協力すること。その際、イベント実施の支障とならないように、必要に応じて一時的な設置物の移動に協力すること。				
			・2025 年 5 月頃に、都内の臨海部で東京都が主催する国際イベントが開催予定であり、東京都と協議の上、本イベントに協力すること。				
			・東京都は、実装が進む最先端技術を、子供たちをはじめ都民が体験				

新旧対照表

P.14 17 行目	できる拠点を日本科学未来館に設置し、認知度向上を図るとともに、新たなイノベーション創出のための交流を促進する予定である。そのため、東京都と協議の上、本取組に協力すること。 7. 問合せ プロジェクト全般、公募要領、提出書類等に関して質問がある場合は、質問票（様式3）を以下の提出先まで電子メールによりご連絡ください。 質問の受付期間は、2024年8月1日（木曜日）正午までとします。 また、質問に対する回答は、2024年8月6日（火曜日）を目途に、東京ベイ e S G プロジェクトのホームページ （ https://www.tokyobayesg.metro.tokyo.lg.jp/priorityprojects/recruitment2024.html ） へ掲載する予定です。 ○提出先：デロイトトーマツコンサルティング合同会社 ○メールアドレス：tokyobayesg@tohmatu.co.jp ○件名：【東京ベイ e S G プロジェクト】事業に関する問合せ ：貴事業者名 質問票（様式3）については、東京ベイ e S G プロジェクトのホームページ （ https://www.tokyobayesg.metro.tokyo.lg.jp/priorityprojects/e-cruitment2024.html ） よりダウンロードできます。 なお、個別評価の詳細につきましては、回答いたしかねる旨ご了承ください。	
------------	---	--

新旧対照表

P.15

8. 支援事業者の企業情報

企業名	デロイトトーマツコンサルティング合同会社 (英文表記Deloitte Tohmatsu Consulting LLC)
代表者	代表執行役 神山 友佑、長川 知太郎
設立	1993年4月
資本金	500百万円
本社所在地	東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
事業内容	さまざまな業界・業種ごとの専門的知識とプロジェクト経験をもつインダストリーサービスと、組織、機能、目的に対応し、特有の課題を解決するコンピテンシーサービスの2つの軸のプロフェッショナルがチームを組み、コンサルティングサービスを展開しております。また、グローバルに事業展開するクライアントをサポートする体制を有しています。
URL	https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/dtc/dtc.html
本事業の責任者	執行役員 パートナー / 不動産セクター・リーダー 田村 貴海

別紙

P1 2行目

2024 年 7 月 26 日現在

2024 年 7 月 10 日現在

新旧対照表

P.3	25 行目	2026 年 3 月頃	2026 年 3 月
P.4	1 行目	・事業期間中に、海の森水上競技場（陸上部）及びその周辺にて工事が予定されているため、具体的な使用可能場所は、採択後に施設管理者との調整が必要です。 ・ボートやカヌーなどの競技利用及び音楽フェスなどのイベントをはじめ、海の森水上競技場利用者や競技場内で実施している工事の妨げになる恐れがあるものは実施できません。 ・東京都及び民間事業者が主催するイベントが多数開催される見込みであり、イベント開催時には、イベント実施の支障とならないように、必要に応じて一時的な設置物の移動に協力いただきます。	・事業期間中に工事が行われるため、具体的な使用可能場所は別途提示します。 ・競技利用をはじめ、海の森水上競技場利用者や競技場内で実施している工事の妨げになる恐れがあるものは実施できません。構造物の設置等をご遠慮いただく場所については、別途提示します。 ・当該期間中は周辺にて工事が行われていますので、使用箇所については調整等をさせていただきます。

新旧対照表

P.4 16 行目	(4) 使用可能エリア③ (新海面処分場埋立地 A ブロック)  ※上記の画像①②は、左図①②の地点より矢印の方向を撮影したものです (2024 年 2 月撮影)。  < エリア平面画像 >	(4) 使用可能エリア③ (新海面処分場埋立地 A ブロック)  ※上記の画像①②は、左図①②の地点より矢印の方向を撮影したものです (2024 年 2 月撮影)。 
P.5 1 行目	※使用想定範囲の南北の長さが、2024 年 3 月公表時の約 200m から約 150m へ変更となっております。具体的な位置は要調整となります。	

新旧対照表

22 行目	・その他、当該地で工事等が発生する場合がありますので、その際は調整等をさせていただきます。	—
-------	---	---